

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

☞ リースそれとも自己所有?

Q: 当社は製造業を営んでいます。今度、新しい機械を導入しようと思っているのですが、リースで借りるか、自己所有にするか検討中です。リースに向いているものとそうでないものを教えてください。

A: リースにも適、不適があります。

(1) リースに向いているもの

- ① 技術革新や陳腐化が早いもの
毎年のように機能の優れた機種が開発されるコンピュータなどのOA機器
- ② 企業の収益性が高く、早急に事業を拡大したいとき
借入の困難な業種が合理化を図ったり、事業を拡張する場合
- ③ 購入価格が高いもの
一時に多額の資金が流出する航空機や医療機器など
- ④ 管理事務のコストがかかるもの
自動車など
- ⑤ 資金不足のとき
開業当初で設備資金に余裕がない場合

(2) リースに不向きなもの

- ① 赤字企業など税金の納付が必要ない場合
リース・メリットのひとつである損金算入のメリットがありません
- ② 陳腐化しないもの
工作機器などの一部
- ③ 長期間使用しないもの
レンタルが適しています
- ④ ユーザーが真に必要としないもの
原則として中途解約できません

